

施策	施 策 名
2 1 1	防 災 対 策 の 推 進

地域での実践的な自主防災活動を活発にするとともに、防災対策の基本となる市町村の防災計画や、広域応援体制の一層の充実を図ります。また、建築物の耐震対策や防災施設の整備を進めます。

災害に強い人づくりを目指した県民防災塾を開講したり、自主防災組織の育成、推進に努めてきました。また、広域防災拠点整備として、ヘリポート並びに備蓄倉庫の整備を行ってきました。

平成12年度においては、「土砂災害情報相互通報システム整備事業」を創設し住民と行政間の土砂災害に係る相互通報体制の整備を行うほか、自主防災組織の結成促進並びに組織の活動支援を行います。また、県の防災力の向上や地域における自主防災活動に貢献できるよう、職員の防災力の向上を図ります。

主な事業

- 1 (新) 防災対応力向上事業 (予算額 10,971(10,971)千円)
 【(101)総合防災力推進事業】〔地域振興部〕
 災害対策本部及び地方部の所掌事務を熟知し、災害発生時に迅速かつ的確に業務を遂行できる人材を育成するとともに、大震災時の初動体制の人材確保を行い、県の防災体制の強化を図ります。
- 2 自主防災組織育成推進事業 (予算額 55,978(55,978)千円)
 【(201)県民防災力活性化事業】〔地域振興部〕
 災害時における被害を防止又は軽減し、住民自らの適切な初期対応体制を構築するため、地域自主防災組織結成促進並びに既設組織の活動の活性化を図ります。
- 3 (新) 土砂災害情報相互通報システム整備事業 (予算額 223,000(6,500)千円)
 【(301)防災情報共有化事業】〔県土整備部〕
 土砂災害から人命を守るため、平常時から災害時を通じて、土砂災害関連情報を住民と行政機関が相互に通報するシステムの整備を図ります。
- 4 災害防除施設の整備 (予算額 1,845,000(790,500)千円)
 【(1301)緊急輸送ルートの整備事業】〔県土整備部〕
 道路防災総点検結果に基づき、落石等の恐れのある箇所の道路災害防止対策を実施することにより、道路災害のない安全な道路網の確保を図ります。
 一般国道166号(飯高町)、主要地方道久居美杉線(美杉村)ほか

《関連する施策名》

- 2 1 2 治山・治水・海岸保全対策の推進
- 5 4 2 快適な都市環境の整備